

～市民×企業×大学×行政による、新しい地域課題解決のカタチ～

リビングラボ説明会&そでのわ交流会を開催しました！

令和8年7月11日（土）、市役所南庁舎1階市民交流広場にて「リビングラボ説明会&そでのわ交流会」を開催し、そでのわ登録団体16団体25名にご参加いただきました。

市民・企業・大学・行政が一緒になって地域の課題を解決する仕組み「リビングラボ」の紹介に加え、後半の交流会では各団体が抱える悩みや地域の課題について意見交換を行いました。



～交流会での意見交換～

付箋の色ごとに地域の「リアルな声」を集約！

交流会では、テーマごとに色の違う付箋を使って、日頃の活動で感じる悩みなどを話し合いました。



活動じまん

うちの団体、
こんなところが良いよ
楽しいよ

**日々の活動の
もやもや・悩み**

リビングラボがあったら
解決できるかもしれない

**これから
やってみたいこと**

リビングラボがあったら
実現できるかもしれない

交流会で寄せられた「リアルな声」



活動じまん

- ・自分たちが観たいプロを呼べる
- ・大自然の中での活動
- ・子育て世代も活動しやすい
- ・幅広い世代が交流できる
- ・人の優しいに触れられる
- ・自由に活動内容を決められる
- ・いろいろな人の話を聞ける など



日々の活動の もやもや・悩み

- ・スタッフの高齢化
- ・後継人がいない
- ・仲間づくりが難しい
- ・仕事をしているメンバーが多いので活動頻度を増やせない
- ・高齢化に伴う参加人数や活動の減少
- ・活動拠点や保管場所の確保
- ・ボランティアをしてくれる人が増えない
- ・行政が動かない
- ・多世代の方との関わりがほしい
- ・経費がかかる など



これから やってみたいこと

- ・袖ヶ浦高校との連携
- ・暑い夏でも子どもたちが元気に遊ぶことができる場づくり
- ・他の団体とのコラボ
- ・若者が里山活動の楽しさを知る
- ・もっと花壇を花いっぱいにしたい
- ・児童生徒を巻き込んだ世代間交流
- ・袖ヶ浦で映画祭
- ・市民のコミュニケーションの場作り
- ・袖ヶ浦地産地消物産まつり
- ・SNS発信
- ・学生のしたいことの実現 など

大学×市で皆さんの声を整理中！

交流会で出たたくさんの意見をもとに、大学の専門的な視点と市の行政視点を掛け合わせて、リビングラボとして活動するテーマについて整理しています。



整理結果は後日お知らせします！

— 編集・発行 —

そでのわ

(袖ヶ浦市市民活動サポートセンター)

〒299-0292

袖ヶ浦市坂戸市場1-1

袖ヶ浦市役所中庁舎 2 階

TEL:0438-62-3102 FAX:0438-62-3165

メールアドレス：

sode03@city.sodegaura.chiba.jp